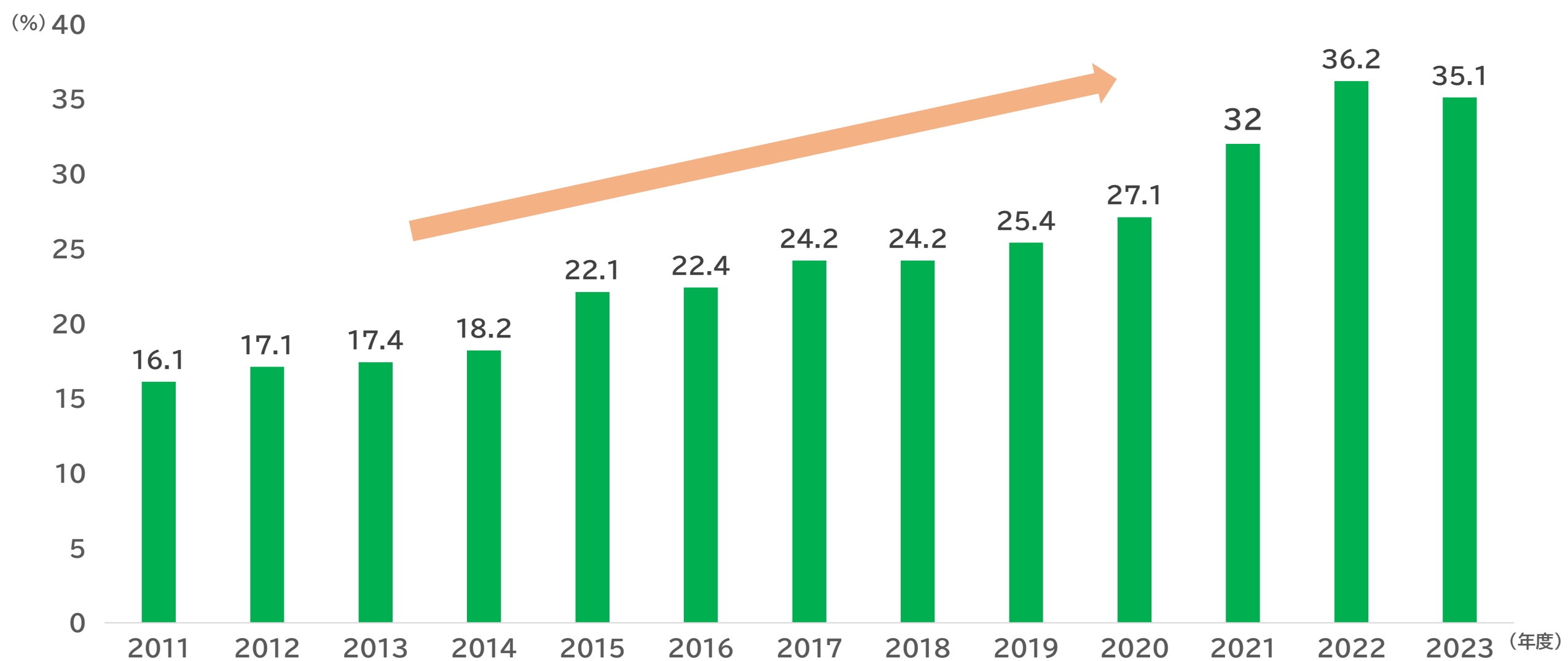


# リハビリテーション技術科の実績 と 新たな取組みの紹介

言語聴覚士(ST)	岩崎佳乃子	大畑 尚子	久保田恵理	黒山知穂乃			
作業療法士(OT)	石 向 航	尾 田 睦	小野雄紀	菊池聡恵	水上紘司	安本良子	
理学療法士(PT)	芦田拓真	小野田博繁	小柳慎介	佐藤俊史	佐野正人	篠原宏幸	
	鈴木康介	杉山和寛	曾根祥仁	高塚俊行	田中伸明	中沢 稔	
	栗山水萌	藤吉翔吏	牧野泰枝	増田晋哉	増田千紘	葛西 徹	
	鍋田潤希						

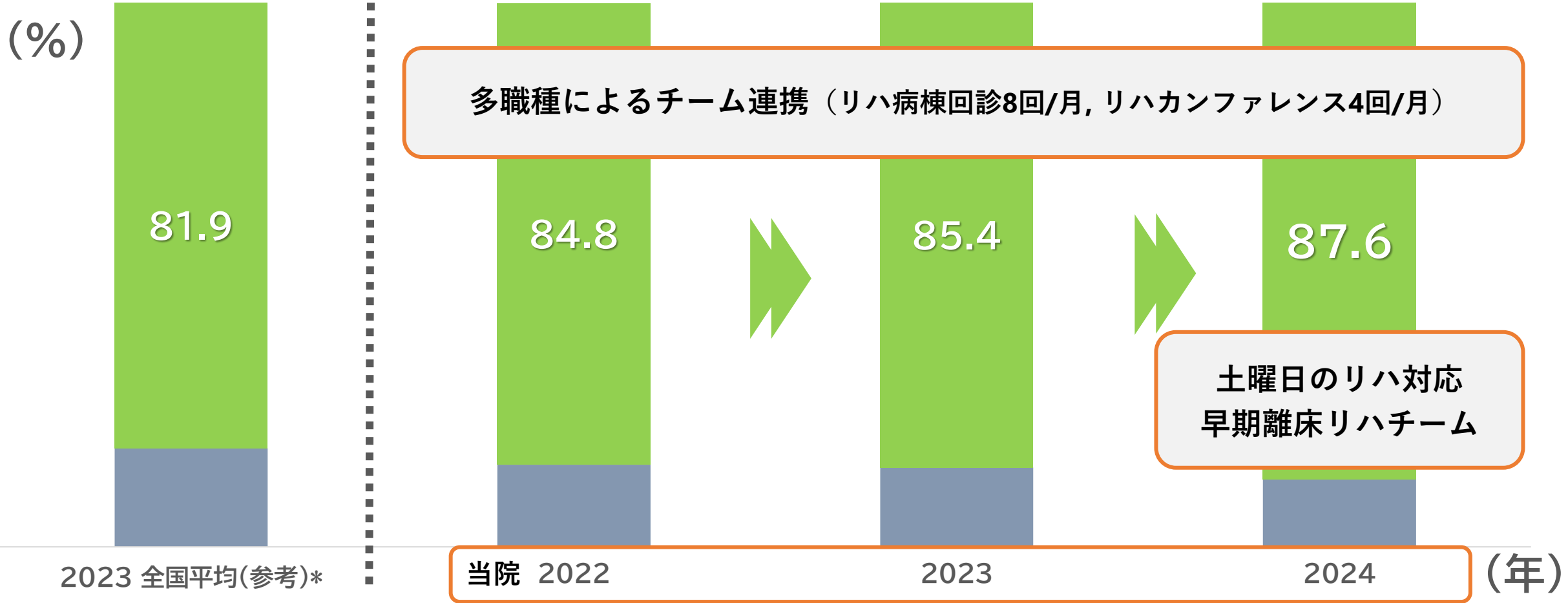
# 入院患者のリハビリ実施率



# 脳梗塞患者 早期リハビリ治療介入率 (入院後3日以内)

■ 4日以降 ■ 3日以内

指標の種類: プロセス  
値の解釈: より高い値が望ましい



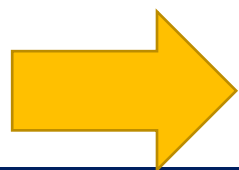
\*日本病院会HP:2023年度  
QIプロジェクト  
結果報告より作図

## 脳卒中治療ガイドライン2021

「十分なリスク管理のもとに、**早期**座位・立位、装具を用いた**早期**歩行訓練、摂食・嚥下訓練、セルフケア訓練などを含んだ積極的なリハビリテーションを、発症後できるだけ**早期**から行うことが推奨されている(**推奨度A**)。』

# 高齢化が進行中 そして心不全患者が増加中

- 日本は世界一の高齢化率（29.1％）...65歳以上の割合
- 令和6年**静岡県**の**高齢化率：30.7%**（過去最高）...10年前は22.4%
- 今後数十年間、後期高齢者人口だけ増え続ける
- 循環器病**による患者数、死亡数は確実に増加する
- 2025年（団塊世代が75歳以上）には、心不全患者はさらに増加し、多くの病院では**心不全患者であふれる**と危惧されている
- 当院は、まさにこの状況になっていく



ここへの対策が急務である！

# 新たな取り組み 心不全早期Activity の導入

- 限られたマンパワーで心不全パンデミックと戦う
  - Hospitalization-associated disability（入院関連機能障害:HAD）を防ぐ
  - 認知機能低下を防ぐ
  - 心不全教育も行う
- 
- 対象者は 主に高齢心不全患者
  - 心不全治療に問題がなければ  
**早期**に参加
  - カテコラミンサポート下でも！






# 心不全早期Activityの実施内容

- 運営者：理学療法士・作業療法士
- 対象者：心不全入院患者
- 頻度：毎週水・金曜日
- 時間：10：00～11：00
- 内容：心不全講義、  
ストレッチ・筋力トレ  
有酸素運動  
塗り絵、脳トレプリントetc.

## 心不全講義

**問題** 心不全を防いでくれるのは？

 A. お <b>医者</b> さん 循環器の 若くて イケメンの あの先生！	 B. 静岡 <b>病院</b> 看護師さんも 優しくて 頼りになるの	 C. もしかして <b>私</b> 自身??
---	--	--



# 心不全早期Activityの様子



心不全講義



ぬりえ・脳トレ

自転車エルゴメーター



ストレッチ・筋トレ

# 高齢の方でも わかりやすく、楽しくなるよう工夫しています



**心不全クイズ**  
参加型で楽しく！